

簿記

|      |   |                               |   |
|------|---|-------------------------------|---|
| 指導目標 | 簿記に関する知識と技術を習得させ、その基本的な仕組みについて理解させるとともに、適正な会計処理を行う能力と態度を育てる。  |                               |   |
| 教材   | 教科書：新簿記 実教出版<br>学習書：新簿記 新訂版<br>学習ノート：A3横紙教材（前半・後半の学習のまとめ含）<br>レポート：ネットレポート（一部郵送対象者は紙レポート）,実践レポート（紙） | レポート<br>面接指導<br>放送<br>効果測定・試験 | 全9回<br>必要時間数：2時間（※面接指導減免6割の学習者は必要3時間）<br>全20回（WEB視聴）<br>中間到達度チェック（9月）・年度末試験（1月） |
| 単位   | 3単位   |                               |   |
| 評価   | レポート提出状況（提出期限）および各回評価、スクーリング出席状況（必要時間の出席充足）、放送視聴状況、到達度チェックおよび試験結果等総合的に評価し判定。                        |                               |   |

| 月 | 添削指導（レポート）     |   | 面接指導（スクーリング） |   | 放送（NHK高校講座） |  | オンライン指導  | 中間到達度チェック<br>年度末試験 |
|---|----------------|---|--------------|---|-------------|--|--|--------------------|
|   | 回              | 提出期限）指導単元・項目  | 週            | 指導内容・学習活動等  | 回           | 内容                                       | 内容   | 内容・範囲              |
| 4 |                |   | 1            | 記帳練習が重要。教科書や学習ノートの例題や問題を活用しながら説明をする。<br>説明できない部分については【簿記レポート作成お助け動画】や【高校講座】を活用、視聴するよう説明する。  |             | NHK高校講座のHPにて視聴<br>E放送は夏期・冬期まとめて放映        | オリエンテーション（VOD）<br>学習のしかたの説明  |                    |
|   |                |   | 3            | ①②③ 第1回レポートの範囲<br>(1) オリエンテーション<br>学習ノートp.1～p.3を参考に簿記の学習のしかたを説明。<br>(2) 複式簿記とはどのようなものか、その概要を理解する。<br>(3) 簿記の目的について説明する。<br>(4) 資産・負債・資本の種類と内容を理解する。<br>(5) 貸借対照表（期首）について説明し、その形式・作成方法を理解する。<br>(6) 資産・負債・資本の増減による純損益の計算方法について理解し、さらに資本等式・貸借対照表等式を理解する。<br>(7) 期末の貸借対照表の作成方法を理解する。 | 1           | はじめよう 簿記！～資産・負債・純資産～<br><br>(第1回レポートの範囲) | 【簿記レポート作成お助け動画】<br>レポートの出題ごとに解説しており、下記のQRコード又はURLから誰でも視聴することができます。<br>スマホでも視聴できるので、レポートを作成しながら学べます。<br> <a href="http://bit.ly/2H0TvJ8">http://bit.ly/2H0TvJ8</a> |                    |
| 5 |                |   | 1            |   | 2           | 財産はいくらある？～貸借対照表～<br><br>(第1回レポートの範囲)     |  |                    |
|   | 第1回<br>(5月20日) | 第1章 簿記の基礎<br>第2章 資産・負債・純資産（資本）と貸借対照表<br><br>教科書p.8～p.22 | 3            | ④⑤ 第2回レポートの範囲<br>(1) 収益・費用をどのように考えればよいのかを説明し、損益法による純損益の計算方法を理解する。<br>(2) 収益・費用の種類と内容を理解する。<br>(3) 損益計算書について説明し、その形式、作成方法について理解する。<br>(4) 財産法と損益法の純損益が一  | 3           | もうかるとは？～収益・費用～<br><br>(第2回レポートの範囲)       | 第1回レポート<br>簿記レポート作成お助け動画   |                    |

|   |                    |  |  |  |                                    |  |
|---|--------------------|--|--|--|------------------------------------|--|
| 6 |                    |  | <p>致することのついて、貸借対照表と損益計算書により確認する。</p> <p>(5) 取引を分解し、勘定記入の方法にあてはめて説明し、取引の二面性と貸借平均の原理を理解する。</p> <p>※この段階で勘定科目を五つの要素に分類できること、取引を書く勘定に記入できるように、数多くの練習問題に取り組むようにする。</p>  | <p>勘定って何？～取引と勘定～</p> <p>(第2回レポートの範囲)</p>           |                                    |  |
|   | 第2回<br>(6月20日)     | <p>第3章 収益・費用と損益計算書<br/>第4章 取引と勘定</p> <p>教科書p.23～p.37</p>                       | <p>⑥⑦ 第3回レポートの範囲</p> <p>(1) 仕訳・T字形勘定への転記(相手勘定科目の記入も含めて)について、実際に仕訳し転記のしかたについて理解する。</p> <p>こは、簿記の基本なので、できれば記帳練習に取り組む。</p> <p>正式な仕訳帳と総勘定元帳の記入は、(第6章の仕訳帳と総勘定元帳)4・5回レポートにて出題されているため、簡単に触れる。</p> <p>(2) 試算表の種類・作成方法について学習する。</p> <p>(3) 精算表のしくみを理解し、6桁精算表の作成方法を学習する。</p>   | <p>簿記は仕訳が命～仕訳と転記～</p> <p>(第3回レポートの範囲)</p>          | <p>第2回レポート<br/>簿記レポート作成お助け動画</p>   |  |
| 7 |                    |  | <p>(2) 試算表の種類・作成方法について学習する。</p> <p>(3) 精算表のしくみを理解し、6桁精算表の作成方法を学習する。</p>  | <p>決算前にチェック！～試算表と精算表～</p> <p>(第3回レポートの範囲)</p>      |                                    |  |
|   | 第3回<br>(7月20日)     | <p>第5章 仕訳と転記<br/>第6章 仕訳帳と総勘定元帳<br/>第7章 試算表<br/>第8章 精算表</p> <p>教科書p.38～p.61</p> | <p>⑧⑨ 第4回・第5回レポートの範囲</p> <p>(1) 簿記の総まとめとして、実践レポート(B5冊子)として、第4回レポート、第5回レポートの2回分を課している。学習ノートp.53東京商店の一会計年度の取引や類題等を学習し、正しい順序で記帳できるよう理解する。</p> <p>(2) 作成上の注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レポートは、第4回・第5回の2回分をまとめて提出。</li> <li>・レポートの白い部分は全員課題提出である。網掛け部分は発展課題である。自由課題ではあるが、取り組める人は取り組んでほしい。</li> <li>・ネット学習生は、第4回・第5回レポート(紙B5冊子)を教材として送付してあるので、このレポートを取り組んだあと、ネット学習上に解答を入力する。</li> </ul> | <p>当期はもうかった？～決算(1)～</p> <p>(第5回レポートの範囲 発展課題)</p>   | <p>第3回レポート<br/>簿記レポート作成お助け動画</p>   |  |
| 8 |                    |  | <p>(2) 作成上の注意事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レポートは、第4回・第5回の2回分をまとめて提出。</li> <li>・レポートの白い部分は全員課題提出である。網掛け部分は発展課題である。自由課題ではあるが、取り組める人は取り組んでほしい。</li> <li>・ネット学習生は、第4回・第5回レポート(紙B5冊子)を教材として送付してあるので、このレポートを取り組んだあと、ネット学習上に解答を入力する。</li> </ul>  | <p>決算をやってみよう～決算(2)～</p> <p>(第5回レポートの範囲 発展課題)</p>   |                                    |  |
|   | 第4回・第5回<br>(8月25日) | <p>簿記の基礎のまとめ<br/>第5章～第9章</p> <p>教科書p.8～p.74</p>                                | <p>⑩ 中間到達度チェックの範囲</p> <p>第1回レポートから第3回レポートの内容の中で、仕訳・転記の問題、6桁精算表が作成できるよう復習。学習ノート末にある「前半の学習のまとめ」の問題を活用するとよい。</p>  | <p>簿記マスター演習～簿記一巡の手続き～</p> <p>(第4回・第5回レポートの範囲)</p>  | <p>第4回・第5回レポート<br/>簿記レポートお助け動画</p> |  |
| 9 |                    |  | <p>⑪⑫ 第6回レポートの範囲</p> <p>(1) 現金、当座預金、現金過不足、当座借越の各勘定科目の処理の仕方について理解する。(記帳練習は、現金勘定、当座預金勘定、現金過不足勘定だけでよい)</p> <p>(2) 主要簿と補助簿の関係を理解する。(当座預金出納帳は記帳練習をしてほしい)</p> <p>(3) 小切手のしくみの説明と当座預金に関する記帳練習をしてほしい。</p>  | <p>取引の記帳 現金はお金だけじゃない～現金取引～</p> <p>(第6回レポートの範囲)</p> |                                    | <p>中間到達度チェック<br/>(レポート第1回～第3回)<br/>学習ノート末にある「前半の学習のまとめ」に取り組むと良い。</p> |
|   | 第6回<br>(9月30日)     | <p>第10章 現金・預金などの取引</p> <p>教科書p.78～p.95</p>                                     | <p>(2) 主要簿と補助簿の関係を理解する。(当座預金出納帳は記帳練習をしてほしい)</p> <p>(3) 小切手のしくみの説明と当座預金に関する記帳練習をしてほしい。</p>  | <p>残高が少ない時でも…～当座借越～</p> <p>(第6回レポートの範囲)</p>        | <p>第6回レポート<br/>簿記レポートお助け動画</p>     |  |

|    |                 |  |   |   |   |                        |  |
|----|-----------------|--|---|---|---|------------------------|--|
| 10 | 第7回<br>(10月30日) | 第11章 商品売買の取引<br>第12章 掛け取引<br>第13章 手形の取引<br><br>教科書p.96～p.128   | 1 | ⑬⑭ 第7回レポートの範囲<br>(1) 分記法から3分法への切り替えを徹底する。(記帳練習を中心に)                                 | 12<br>仕入れて売る～商品売買の取引～<br><br>(第7回レポートの範囲)                               |                        |  |
|    |                 |  | 2 | (2) 仕入帳・売上帳・商品有高帳の記帳の仕方を理解する。   |   |                        |  |
|    |                 |  | 3 | (3) 3分法による商品売買損益・売上原価の計算過程について理解する。   | 13<br>支払いを先におぼせる～手形の取引～<br><br>(第7回レポートの範囲)                             | 第7回レポート<br>簿記レポートお助け動画 |  |
|    |                 |  | 4 | (4) 約束手形について説明し、記帳練習を通して理解する。<br>(5) 掛け取引、貸し倒れ、為替手形については省略してよい。                     |   |                        |  |
| 11 | 第8回<br>(11月30日) | 第14章 有価証券の取引<br>第15章 その他の債権・債務の取引<br>第16章 固定資産の取引<br>第17章 個人企業の資本の取引<br>第18章 販売費及び一般管理費と税金<br><br>教科書p.129～p.164 | 1 | ⑮⑯ 第8回レポートの範囲<br>(1) その他の債権・債務の勘定について説明し、仕訳を理解する。                                   | 14<br>これも資産?～有価証券・固定資産～<br><br>(第8回レポートの範囲)                             |                        |  |
|    |                 |  | 2 | (2) 固定資産に関する取引、付随費用の取り扱い、消耗品費、修繕費の勘定について説明し、仕訳を理解する。                                |   |                        |  |
|    |                 |  | 3 | (3) 資本金の増減および引出金勘定の記帳方法、費用に計上することが認められている税金・認められていない税金の処理について理解する。                  | 15<br>まだある勘定科目～その他の債権・債務～<br><br>16<br>資本は店の元手～個人企業の資本～<br>(第8回レポートの範囲) | 第8回レポート<br>簿記レポートお助け動画 |  |
|    |                 |  | 4 | (4) 消費税に関する処理について理解する。<br>(5) 有価証券に関する取引に関しては省略してよい。                                |   |                        |  |
| 12 |                 |  | 1 | ⑰⑱ 年度末試験の範囲   |   |                        |  |
|    |                 |  | 2 | 第6回レポートから第8回レポートの内容の中で、仕訳・転記の問題、小切手・約束手形に関する問題、売上帳・商品有高帳(先入先出法)の記帳、売上原価の計算ができるよう復習。 |   |                        |  |
|    |                 |  | 3 | 学習ノート末にある「後半の学習のまとめ」の問題を活用するとよい。  | 17<br>決算 決算レベルアップ!～決算整理～<br><br>(第9回レポートの範囲)                            |                        |  |
|    |                 |  | 4 |   |   |                        |  |
| 1  | 第9回<br>(1月25日)  | 第19章 決算整理(その1)<br>第20章 8桁精算表<br>第21章 帳簿決算<br><br>教科書p.168～p.192  | 1 | ⑲⑳ 第9回レポートの範囲   | 18<br>決算整理欄のある精算表～8桁精算表～<br><br>(第9回レポートの範囲)                            |                        |  |
|    |                 |  | 2 | (1) 決算整理がなぜ必要なのかを説明し、決算整理事項について決算整理仕訳をする。   |   |                        |  |
|    |                 |  | 3 | (2) 8桁精算表は、問題をとおして理解する。   | 19<br>まとめ 簿記マスターへの道～PART 1～<br><br>今までの復習                               | 第9回レポート<br>簿記レポートお助け動画 | 年度末試験<br>(レポート第6回～第8回)<br>学習ノート末にある「後半の学習のまとめ」を取り組むと良い。<br><br>1月 日～ |
|    |                 |  | 4 | (3) 帳簿決算と財務諸表の作成は簡単に説明する程度で良い。  |   |                        |  |
| 2  |                 |  | 1 |   | 20<br>簿記マスターへの道～PART 2～<br><br>今までの復習                                   |                        |  |
|    |                 |  | 2 |   |   |                        |  |
|    |                 |  | 3 |   |   |                        |  |
|    |                 |  | 4 |   |   |                        |  |

|   |  |   |  |  |  |
|---|--|---|--|--|--|
| 3 |  | 1 |  |  |  |
|   |  | 2 |  |  |  |
|   |  | 3 |  |  |  |
|   |  | 4 |  |  |  |